

## 町元氣なまちづくり交付金とは？

問①. いつ創設されましたか。

答. 平成 22 年度に、集落や自治会、営利を目的としない住民グループなど、住民の力で行われる元氣なまちづくりを目的とした活動を支援するために創設しました。

問②. どのような活動が対象ですか。

答. 次に挙げる事業を対象とします。

- 地域資源（自然・歴史・特産品・遊休農地など）を生かした地域づくり活動
- 生きいきと元氣に暮らせるコミュニティ活動（地域パトロールなどの防災防犯活動ほか）
- 伝統的な祭り（地域住民のための祭り・多くの人が集まる交流イベントなど）、地域の交流を促進させる活動
- そのほか特に町長が必要と認める住民活動

▶交付金だけを頼りにした活動だけでなく、継続的に地域が元氣になる活動が対象です。

問③. 交付金の金額はいくらですか。

答. 1 団体あたり 20 万円を上限としています。

問④. どのようなものが交付金の対象ですか。

答. 活動経費のほとんどが対象（ただし、賃金や報償などの人件費・酒席の経費は対象外）です。単に備品購入の場合は対象にならない場合があります。交付金でどのようなことをして、地域が元氣になったのか。そこが重要です。提出された計画書で対象外、交付額を判断する場合があります。

問⑤. 相談はどこにすればよいですか

答. 役場企画政策課（担当三好：72-0332）までご相談ください。



黒坂 3 区自治会  
自治会長  
牧田 教介さん

「自治会活動は役員が主だったので、若い人に参加してほしかった。今回、竹灯籠設置に取り組んでみて、若い人に役割が生まれたことで生き生きしていた。若い力の発掘が地域を元氣にする起爆剤だと思う。地域が1つになることは、元氣のある地域につながる。竹灯籠で地域の和が広がることを期待する」



舟場昭和会  
会長  
田口 防史さん

「舟場昭和会は発足 10 年を迎える。始まりは地域の敬老会で銭太鼓を披露したことから。今回、若い人に気軽に参加してもらいたいと衣装をそろえた。町内の施設や祭りなどに参加することが多く、町内外で交流の輪が広がっている。自分の健康のために始めたが、出かけていくことで元氣をもらっている」

あそこの地域はどうしてる？  
聞いてみよう、元氣づくりの秘訣！



黒坂地区  
自主防災委員会  
会長  
福田 和也さん

「震災から 10 年が経ち、区切りの事業を計画していたところに交付金を活用させてもらった。住宅火災警報器設置の啓発や研修会、各自治会にヘルメットを備えることもできた。今後も関係機関との連携を強め、顔の見える活動に取り組みたい。防災に関する研修会などの支援も行いますので気軽に声をかけてください」

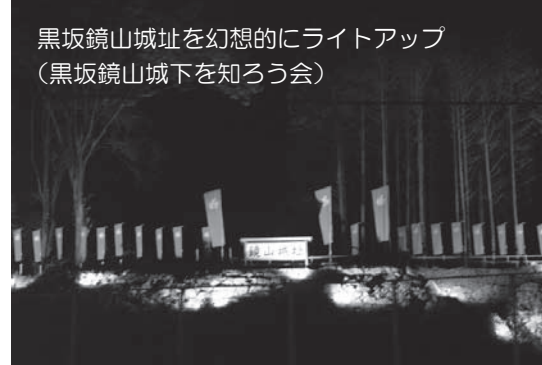


真住公民館  
館長  
山川 茂樹さん

「30 年前、真住青年会を立ち上げ、運動会をしていた。20 年の時を経て、もう 1 度地域を元氣したいと立ち上がった。ソバづくりや手芸などグループ活動を起こし、自治会内の絆は深まったように思う。今後は、真住困りごとネットワークなどを計画中。町の支援を受け、ますます地域の拠点として活動したい」



お盆に手作り竹灯籠が浮かび上がる  
(黒坂 3 区)



黒坂鏡山城址を幻想的にライトアップ  
(黒坂鏡山城下を知らう会)



防災訓練を実施  
(黒坂地区自主防災委員会)

## あそこで、ここで、笑顔満開！ 笑顔の花咲く元氣なまち・ひのちょう

### 日野町元氣なまちづくり交付金を活用ください

### 交付団体募集中

地域がキラリと輝けば、町もキラリと輝きます。町内には、住民の力で地域を盛り上げようとする活動がたくさんあります。そのような活動を支援しようと、『日野町元氣なまちづくり交付金』を創設しています。

交付金は自治会や連合自治組織、営利を目的としない住民グループが行う元氣なまちづくりを目的とした活動に要する経費を対象とし、上限は 20 万円です。対象となる活動は、自然や歴史、特産品など地域資源を生かした活動、地域の防犯・防災活動、伝統的な祭りなど住民の交流活動などです。

平成 22 年度に交付金を活用したのは 10 団体で、総額 132 万円を交付しました。その主な活動は、町を盛り上げる祭りや手作り竹灯籠を設置し交流を広げる活動、防災活動の充実、地域で長年取り組んできた銭太鼓の普及、自治会公民館活動の充実、俳句を使った交流活動など。

地域住民が一つになった活動が、地域の活性化や生きがいづくりにつながるなどの成果が見られました。

平成 23 年度の交付金申請を募集していますので、気軽に企画政策課にご相談ください。



出前サロンコンサートの様子（ホールと共に歩む会）  
参加者らは楽しいひとときを過ごす（奥渡公民館にて）



銭太鼓で地域おこしに取り組む（舟場昭和会）  
ふれあいまつりで練習の成果を披露する



健康づくりと町内観光地をめぐるウォーキング大会の開催  
(もみじ関連ウォーキング実行委員会)



地元で栽培したソバで年越しを（真住公民館）  
打つ手に力と気持ちを込める